

VOX POETICA 詩的な声

～帰国&移住記念リサイタル～

稀に聴く美しさ
いま出会える最高のデュオ
五感を全開にして耳をそばだて
このアンサンブルの歓びを聴け

つのだたかし（リ्यूト奏者）



VOX POETICA：佐藤裕希恵（ソプラノ）、瀧井レオナルド（テオルボ）
ゲスト：栗形亜樹子（チェンバロ）

2018年11月15日（木）19:00開演 18:30開場 字幕付き

HAKUJU HALL ハクジュホール 渋谷区富ヶ谷1-37-5 TEL. 03-5478-8867

全自由席 前売4,000円 当日4,500円

◎予定曲目 *曲目は演奏者の都合により変更になる場合があります

第一部

主を讃えよ（モンテヴェルディ）
聞いてください、恋するひとたち（ストロツィ）
愛しき口づけ（コッラーディ）
悲しき砂漠よ、暗き僻地よ（シャルパンティエ）
私があなたを愛したら（ブリュネット／作者不詳）
パッサカリア（カプスペルガー）*テオルボソロ

第二部

チェンバロによる通奏低音と
テオルボソロのためのソナタ（ピットーニ）*器楽曲
それではあのギリシャの女神を呼ぶのか
（カヴァッリ オペラ《恋するヘラクレス》より）
天はあなたの悪しき心を罰する
（ヘンデル オペラ《アルミーラ》より）他

VOX POETICA 詩的な声 ～帰国&移住記念リサイタル～

響きの純度 そのリュートの、そしてその声の…
パッションと静けさ 張り詰める清澄を聴き 生み出す時間
それは魂を満たす 完全なる喜びと…完全なる悲しみで
———ホプキンソン・スミス (リュート奏者)

VOX POETICA

佐藤裕希恵と瀧井レオナルドのデュオ“VOX POETICA”は、2014年、二人が共に学んだバーゼルで産声をあげた。西洋古楽のみならず日本の歌やブラジル音楽など幅広いレパートリーを展開するが、一貫しているテーマは「VOX POETICA-詩的な声」。二人の奏でる音は、まるで一本の糸に縫られるかのごとく融合する。これまでヨーロッパを中心にブラジル、日本でも公演を行い、聴衆を魅了。2017年秋からは日本に拠点を据え、新たなページをめくる。本公演は日本への移住後初のリサイタルとなる。

佐藤裕希恵 (ソプラノ) Yukie Sato

東京藝術大学声楽学部卒業及び古楽科修士課程修了、修了時にアカンサス賞受賞。2011年よりバーゼルのスコラ・カントルムに留学。バロック科修士課程、中世ルネサンス科修士課程を修了。別科にて中世鍵盤楽器及び声楽(オペラのレパートリー)を学ぶ。国際古楽コンクール“Canticum Gaudium”(ポズナン、2013)第1位、国際古楽コンクール《山梨》第1位及び上原賞(山梨、2015)、国際ヘンデルアリアコンクール第3位(マディソン、2014)受賞。2012年フランチェスカ・カッチーニのオペラ《ルッジェーロの救出》アルチーナ役主演(バーゼル及びドレスデン国立歌劇場)を皮切りに、ヨーロッパ各地を中心に数多く出演。アンドレア・マルコン、リナルド・アレックスドリーニ、ゲルト・テュルク、アンサンブル・ジル・バンショワ、マウラ・ブニカなど著名な音楽家、アンサンブルとソリストとして数多く共演し、CD録音を行った。Sollazzoアンサンブルメンバー。中世、ルネサンス、バロックから古典派まで幅広いレパートリーを持ち、帰国後も国際的に活躍中。

瀧井レオナルド (テオルボ) Leonardo Takiy

日系ブラジル人三世としてブラジルのサンパウロに生まれ育つ。サンパウロ州立パウルスタ大学でクラシック・ギターを学び、学士論文では最高特典を得て表彰される。サンパウロ州立音楽学校でリュートを学びディプロマを取得。2011年よりバーゼルのスコラ・カントルムでホプキンソン・スミス氏のもとで学び、学士号及び修士号を取得。音楽教育への情熱を燃やし、修士課程ではリュートを専攻すると共に音楽教育を学ぶ。これまでにブラジル及びスイスにおいてソロコンサートを開催。2014年にはサンパウロ州立音楽院に招かれマスタークラス(リュート属楽器)を開催した。通奏低音にも長け、ルネ・ヤコブスやリナルド・アレックスドリーニらの監修・指揮するアンサンブルで演奏するなど、著名な音楽家と数多く共演。ヨーロッパ各地で演奏する傍ら、国際コミュニティ音楽学校(バーゼル)のギター/リュート講師として後進の指導にあたった。これまでに数回来日し公演を行ってきたが、最近では2016年秋、メゾ・ソプラノ波多野睦美のリサイタルに出演し好評を博す。

ゲスト

栗形亜樹子 (チェンバロ) Akiko Kuwagata

東京生まれ。東京藝術大学附属音楽高校、同大作曲科を経てドイツ政府奨学生としてデトモルト音楽院、シュトゥットガルト芸術大学チェンバロ科修了。国家演奏家資格取得。パリに移りセルジー国立地方音楽院等で教鞭を取る傍ら欧州各地で演奏活動に従事。日本文化庁在外研修員としてイタリア、スペインでチェンバロ、オルガンの研鑽を積む。パリ、ブリュージュ、ライプツィヒ国際チェンバロコンクールで上位入賞。17年の欧州滞在後2000年に帰国、現在東京藝術大学非常勤講師、松本市音楽文化ホール講師。音律、古楽演奏に関する講座なども多数開催している。2018年12月ソロアルバム「Froberger's vision～フローベルガーの眼差し～」をdream window inc. “TREE”レーベルよりハイレゾ配信にてリリース。



撮影：林喜代種

2018年11月15日(木)
19:00開演 18:30開場

HAKUJU HALL ハクジュホール

渋谷区富ヶ谷1-37-5

全自由席 前売4,000円 当日4,500円



[ハクジュホール]
代々木八幡駅南口(小田急線)
代々木公園駅1番出口(千代田線)
より徒歩7分。駅出口を左に出て直進。
信号のある交差点の右斜め向かいのビル7F。

*未就学児童の入場はご遠慮ください。
会場に駐車場はありません。
近隣のコインパーキングをご利用ください。

[チケット予約]

◎ダウランド アンド カンパニー

TEL.042-390-6430 dowland@air.linkclub.or.jp <http://www.dowland.jp>

郵便振替口座 00160-8-142068 加入者名:パルドン

ゆうちょ銀行 019支店 当座0142068 口座名:パルドン

三菱UFJ銀行へのお振込も可能です

◎オフィス・ヴォクス・ポエティカ

office.voxpoetica@gmail.com 代金振込先=三菱UFJ銀行

普通 1118231 国立支店(店番 243) オフィス・ヴォクス・ポエティカ

◎HAKUJU HALL チケットセンター

TEL.03-5478-8700 <http://www.hakujuhall.jp/ticket/>